

委員からのコメント（新地町）

○防災、復興の努力は認められる。一方で、更なる活性化に向けたプログラムをより具体的なものにして欲しい。

○小規模な町で大プロジェクトを展開する大変さがひしひしと伝わってきた。がんばってください。ただし、マイルストーンをおくべきではないか。小さな一歩が目で測れるようにすれば、精神的にも楽になるはず。100の成果が一日では起こりえない。どのプロジェクトに何名配分しているかなど、組織が見えるように。タブレットの使用は良いと思う。タブレットの内容をもっと未来の住み易さへつなげれば町に住むアピールにもなる。中学校の報告をもっとみたい。別途、まとめた物あれば是非送ってほしい。

○新地町の特徴であるブロードバンドサービスは計画的に進展しているが、その他の多くはまだF S段階である。復興と平行に進めるべき部分と純粋に遅れている部分を分け、各々を確実に進捗させる対応を期待したい。

○スマートハイブリッドタウン事業の推進とともに講座やワークショップが実施されており、ソフト面への配慮が見られ評価できる。タブレットの更なる活用が求められる。

○指標の多くがアウトカム指標になっている。プロセス指標を追加することを検討してもよいと思う。

○コンセプトの図は素晴らしいものであるため、実現させて欲しい。

○復旧の取組を着実に進めているが、より「新地町ならではの」特性を踏まえた取組を進めて欲しい。

○居住とエネルギー基盤に関する地域の取組については評価できる。一方、地域の振興に対するL N G基地を中心とした具体的な取組を推進する段階にあると思われる。

○町民講座・職員研修・ワークショップなどから提案された事業に有望なものがあれば採用して取り組めると良い。

環境未来都市 PDCAサイクルを回すための取組執行体制に係わる自己チェックリスト

作成日：平成26年6月5日

作成者(部署/氏名)：新地町 企画振興課 主任主査 黒沢知子

承認者(部署/氏名)：新地町 企画振興課 課長 平間正光

確認事項	チェック項目	確認根拠	確認	是正処置
①環境未来都市計画及び目標の策定	環境未来都市計画の各取組に中長期(5年後)および単年度(1年後)の目標が設定されている。	環境未来都市計画書	✓	
	全ての目標値は定量的に評価できる。定量的に評価できない目標値は、その進捗を計測する代替手段がある。		✓	
	全ての取組においては責任者が定められており、明文化されている。			未対応
②実施体制の構築	構成員間の役割分担・責任分担が明文化された体制図が作成されている。	体制図	✓	事業コンソーシアム(協議会) 設立予定 事業別WG設置予定
	部局間、事業間の連携を図るために仕組みづくり(会議運営等、各都市で具体的な内容を明記)が検討されており、かつ実行されている。		✓	
③都市間連携・ネットワークの有効活用	(都市名と具体的な連携内容)に関して連携をしている、もしくは今後連携を予定している。			未対応
	成功事例を他へ展開するために具体的な仕組みを構築している、もしくは今後構築を予定している。			未対応
④関係者の参画	全体計画の立案から、その実行、見直しの全てのフェーズにおいて関係者が参画している。	調査検討委員会要綱	✓	
	環境未来都市計画において各取組に参画が必要な関係者が特定されており、明文化されている。			未対応
⑤関連文書の記録・作成	文書の作成者、承認者が決まっている。また文書・記録の管理を実施する責任者が決まっており、明文化されている。		✓	
	作成された文書・記録の保管場所・保管期間が決まっており、関係者に周知徹底されている。		✓	
	ウェブサイト等のICTを活用した情報開示を行っている。		✓	
⑥取組状況の定期的な確認並びに問題の是正および予防	計画の中で、定期的(具体的な回数、2回/年など)に「取組評価」の自主評価が明文化され、かつ実行している。	調査検討委員会要綱	✓	
	定期的(具体的な回数、2回/年など)な自主評価の結果、目標の達成が難しいと判断された取組に対しては確実に是正処置を施すよう、その確認をする責任者が決められている。		✓	
	計画の中で、毎年PDCAサイクルを回すための取組執行体制に係わる自己チェックリストの自主評価が明文化され、かつ実行している。			未対応
⑦代表者による全体の評価と見直し	代表者による全体評価のプロセスが構築され、かつ実行している。			未対応
	代表者による全体評価において評価すべき項目が決められている			未対応
	前回の代表者による全体評価での指示事項は全て実行されている。			未対応
⑧その他				

是正処置への対応の詳細

代表者による確認

新地町環境未来都市計画が、復興に向け心の支えとなっている。PDCAを心がけ計画の推進により、未来志向の復興を成し遂げたい。

推進委員会による確認